



記者発表日

平成29年7月20日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

安全な橋梁点検作業に向けて 点検車の操作説明会を実施します

橋梁点検の作業中における事故防止の観点から、特殊な機械である橋梁点検車を安全・確実に操作することを目的に、橋梁点検に従事する技術者に対して操作説明会を開催します。

- 日 時：平成29年7月25日（火）～7月27日（木）
（予備日：7月28日（金）、31日（月））
- 場 所：広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号
国土交通省中国技術事務所構内
- 対 象 者：橋梁点検従事技術者（建設コンサルタント、災害時協力事業者、
中国地方整備局職員） 合計 約30人
- 実 施 内 容：バケット式橋梁点検車（中国技術事務所保管）の操作説明及び操作訓練
- プログラム：あいさつ、趣旨説明、
操作講習（座学 10:00～11:30）（操作実習 13:00～17:00）
- 備 考：
 - ・説明会は全て公開で実施し、撮影は可能です。
 - ・取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡いただきますようお願いいたします。
 - ・操作実習中の取材については、担当者の指示に従ってください。
 - ・尚、悪天候の場合には、中止することがあります。

問 合 せ 先



国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所

副所長（技術）	わさき まさのり 和崎 正令	
副所長（機械）	あきかず 岸部 明和	
技術情報管理官	うめき としあき 梅木 寿明	（橋梁点検・診断関係）
施工調査・技術活用課長	ももさき ひでき 桃崎 英輝	（橋梁点検車関係）

住 所：広島市安芸区船越南2丁目8番1号
電 話：082-822-2340（代表）
URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

平成29年度 橋梁点検車操作説明会（内容）

平成25年の道路法改正を受け、平成26年7月より全ての橋梁等は、5年に1度、近接目視で点検を行い、健全性について診断を行っています。

橋梁の架設状況は多種多様であり、橋梁点検において、下側からの調査が困難であった橋梁についても、橋梁点検車を用いることにより、路上からでも調査・点検が可能となります。

このたび、中国技術事務所が保管するバケット式点検車を用いて、安全・確実に操作する事を目的に橋梁点検に従事する技術者に対して操作説明会を開催します。

バケット式橋梁点検車



（作業可能範囲）

- ・最大地下深さ：17.4m
- ・最大地上高16.3m
- ・最大作業半径：11.4m
- ・最大差込み長さ：15.0m

車両諸元： 全長：11,780mm 全幅：2,490mm
全高：3,660mm 車両総重量：24,900kg
積載荷重：300kg 又は 3名



点検風景



バケット搭乗風景

点検は車両が
移動しながら行います

参考 昨年度（H28年8月開催）説明会の様子

操作説明書による説明



実機の説明



実機の操作説明



橋梁点検車操作説明会場の案内図

住所：広島市安芸区船越南2丁目8番1号
電話：082-822-2340(代表)
URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

アクセス方法

バスの場合

広島駅12番乗り場から
海田市方面行き(約20分乗車)
入川バス停下車 東へ徒歩5分

JRの場合

広島駅から 山陽本線(上り)
または
呉線(上り)
(約10分乗車)
JR海田市下車 西へ徒歩15分



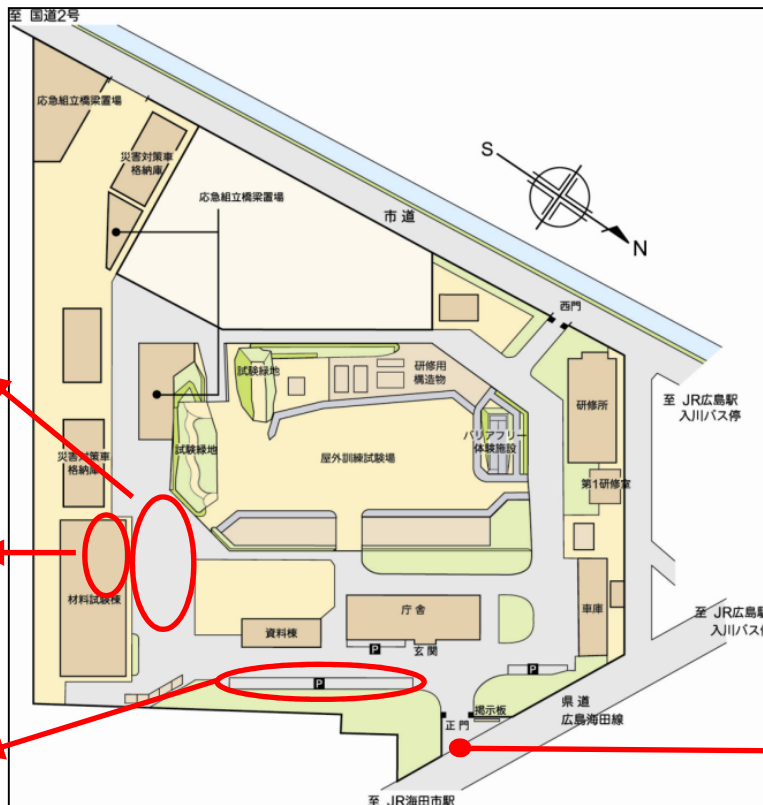
位置図

県道広島海田線沿いに正門があります。

【操作実習】
中国技術事務所
材料試験棟前

【座学】
中国技術事務所
材料試験棟

来客用
駐車スペース



こちらの正門よりお入りください。

中国技術事務所構内配置図